



# 軽防協ニュース速報（号外）

2025年5月3日  
軽種馬防疫協議会 事務局  
(JRA 馬事部防疫課)

## 現在流行している馬インフルエンザウイルスの解析結果について

WOAHのリファレンスラボラトリーであるJRA競走馬総合研究所において、現在流行しているウイルスの遺伝子解析が実施され、その結果は次の通りでした。

1. 遺伝子解析から、熊本県および北海道での流行ウイルスは、北米由来のウイルスと近縁なフロリダ亜系統クレード1のH3N8亜型である。
2. 遺伝子解析から、熊本県と北海道のウイルスは同じであったと考えられる。
3. 血清学的解析から、現在日本で使用されている馬インフルエンザのワクチンは、熊本県および北海道における流行ウイルスに対しても有効であると考えらえる。

以上の結果から、馬インフルエンザワクチンの早期かつ積極的な接種が推奨されます。

過去の発生においては、馬の移動だけでなく、人の移動に伴う感染の拡大と考えられる事例もあったことから、安易に異なる馬飼養施設に立ち入らない、立ち入る際には靴や上着を替える、手指や車両の消毒の徹底などの対策を心がけてください。

本疾病の発生予防およびまん延防止の徹底が図られるよう、引き続きご理解とご協力のほどお願い申し上げます。

過去の号外

- 5月2日 [国内における馬インフルエンザの発生（その4）](#)
- 4月25日 [国内における馬インフルエンザの発生（その3）](#)
- 4月16日 [熊本県における馬インフルエンザの発生（その2）](#)
- 4月10日 [熊本県における馬インフルエンザの発生](#)

軽種馬防疫協議会